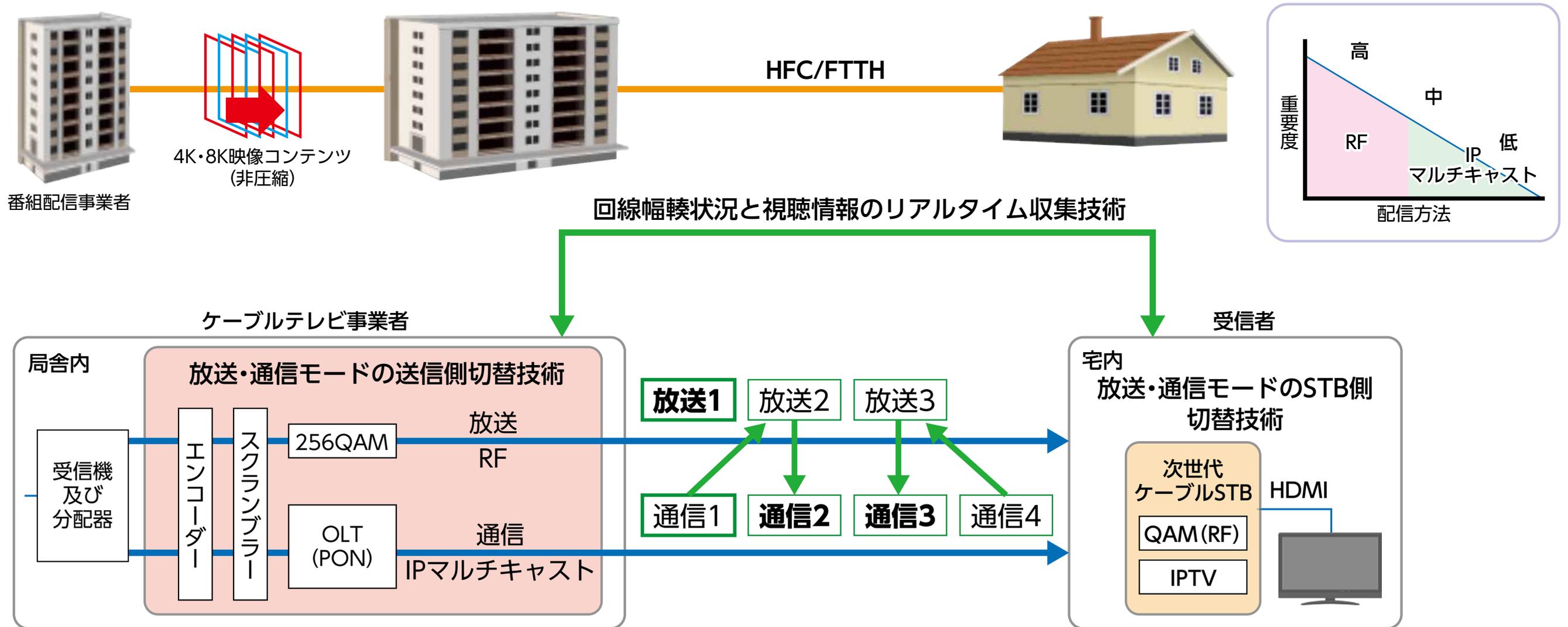


放送 / 通信のコンテンツ自動切替技術

ケーブルテレビで放送する全コンテンツの4K配信を目指した、ケーブルテレビ伝送網での効率的IP配信技術を検討

システム構成

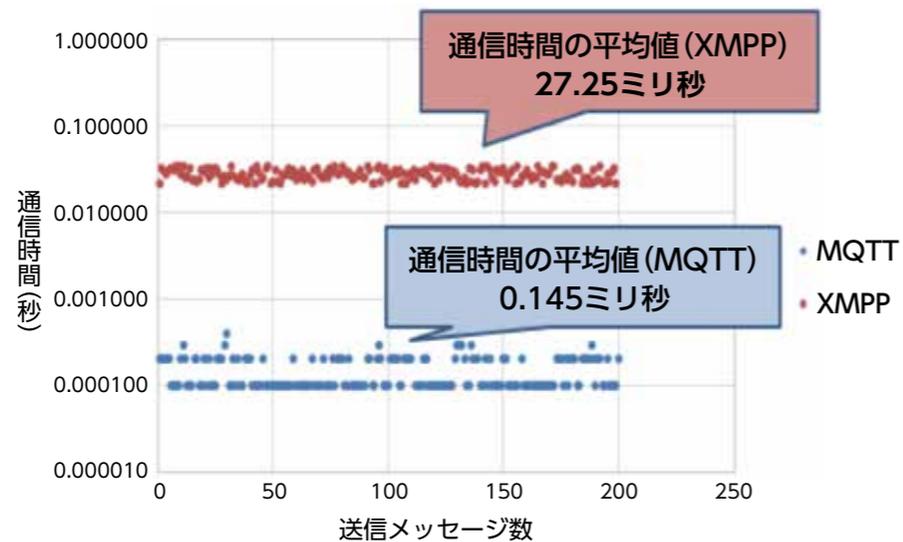


平成29年度周波数ひっ迫対策のための技術試験事務「映像符号化方式等を活用した周波数有効利用に資する技術的検討の請負」を受託研究

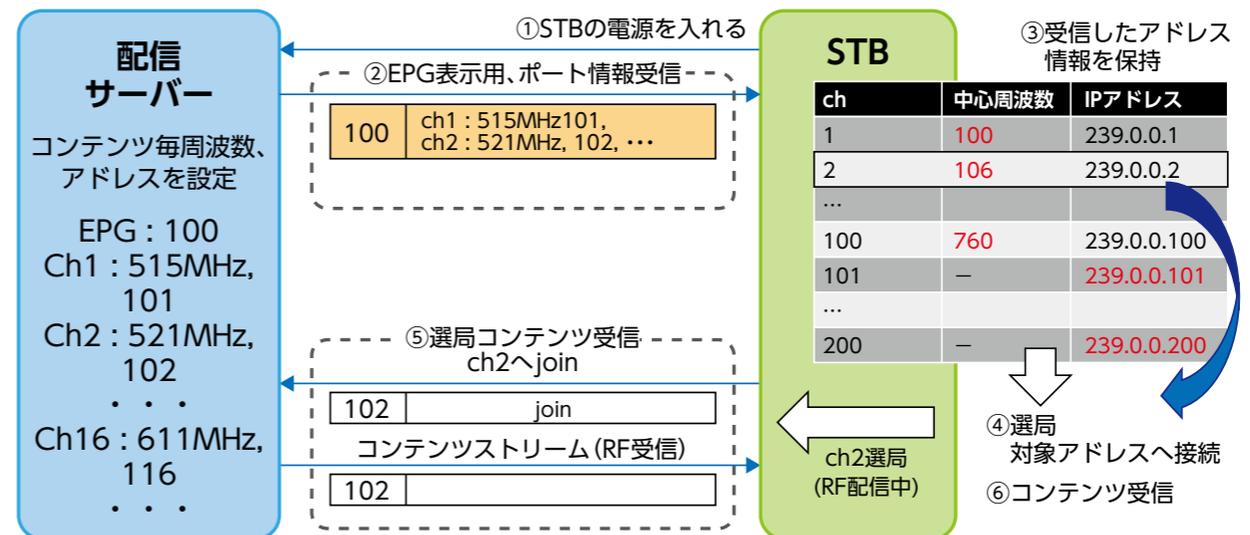
放送 / 通信のコンテンツ自動切替技術

本検討における、3つの技術的検討ポイント

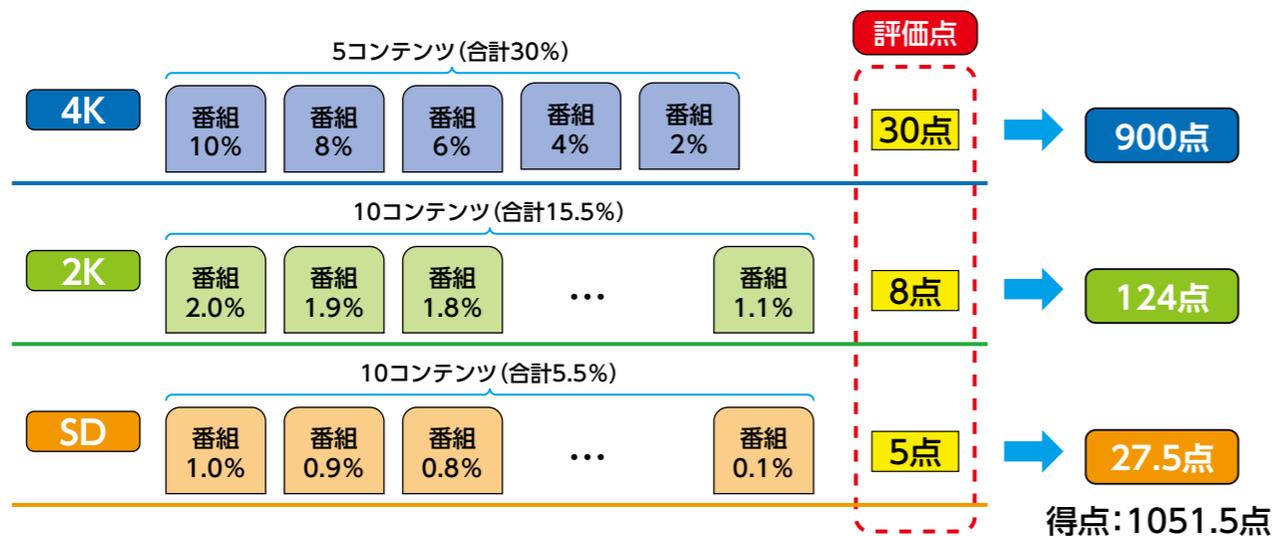
リアルタイム収集プロトコルの比較評価結果



STB側切替技術の検討結果 (NIT一括送信・選局時個別Join方式)



送信側切替技術 (トップダウンアルゴリズムと視聴者満足度点数)



$$\text{視聴者満足度点数} = \frac{\text{得点}}{\text{全コンテンツ視聴率の総和} \times \text{RF4K評価点}} \times 100$$

$$= \frac{1051.5}{30 \times (30 + 15.5 + 5.5)} \times 100 = 69\text{点}$$

平成29年度周波数ひっ迫対策のための技術試験事務「映像符号化方式等を活用した周波数有効利用に資する技術的検討の請負」を受託研究